

平成 1 3 年 4 月 2 日

各 位

消費者信用分野の総合金融サービスを行う
新会社設立計画について基本合意

株 式 会 社 東 京 三 菱 銀 行
三 菱 信 託 銀 行 株 式 会 社
ア コ ム 株 式 会 社
株式会社ディーシーカード

本日、持株会社を通じて経営統合を実施した株式会社東京三菱銀行（頭取 三木繁光）及び三菱信託銀行株式会社（社長 内海暎郎）は、消費者信用分野で業態の枠を超えた総合金融サービスを行う新会社の設立に向け、アコム株式会社（社長 木下盛好）及び株式会社ディーシーカード（社長 宇野明博）と具体的な検討に入ることで合意いたしました。

東京三菱銀行は、関連会社のディーシーカードとの協働の下に、従前より消費者信用ビジネスに積極的に取り組んで参りました。またさらに 2 1 世紀のリテール戦略として、お客様の利便性向上を掲げ、インターネットや電話で取引できる「東京三菱ダイレクト」の機能拡充やコンビニ A T M の拡大等に努めて参りました。

一方、三菱信託銀行は、アコムの長期に亘る親密取引銀行であるとともに、従前より消費者金融業界の成長性・収益性に注目し、新たな消費者信用ビジネスの展開を模索して参りました。

今般、東京三菱銀行、三菱信託銀行及びディーシーカードのグループ 3 社が、消費者金融業界の有力プレーヤーであり、かつ斯界のリーディングカンパニーとして、マーケットの発展に貢献してきたアコムの全面的な協力を得、これまで以上に利便性の高い金融サービスを提供するために、次のような消費者信用分野における総合金融サービス事業の検討を開始いたします。

幅広い個人のお客様に、3 6 5 日 / 2 4 時間対応のダイレクトチャネルを通じて消費者ローンとクレジットカードの販売を開始し、高

い利便性と安心のサービスを提供いたします。

低コストオペレーションの徹底により、新しいタイプの商品をリーズナブルな価格で提供いたします。

従来日本の消費者信用業界は、ローン専門会社・クレジットカード会社・信販会社等の業態毎に形成されてきましたが、規制緩和や情報技術の加速度的な進展、またＩＣカードを始めとするインフラ整備等を展望し、業態の枠を超えた多様なサービスを提供して参ります。

また新会社は、今後様々な業態各社との提携や共同事業の展開を展望しており、信販業界からは株式会社ジャックスの資本参加を予定しております。

以 上

（ 照 会 先 ）

東 京 三 菱 銀 行	： 広 報 室	広 報 G	田 子	（ 03-3240-2950 ）
三 菱 信 託 銀 行	： 経 営 企 画 部	広 報 室	宮 腰	（ 03-3519-3070 ）
ア コ ム	： 広 報 部		富 松	（ 03-5202-5745 ）
デ ィ ー シ ー カ ー ド	： 広 報 室		志 村	（ 03-5489-6007 ）

事業概要（予定）

[新会社の概要]

- | | |
|----------|--|
| 1 . 商号 | 検討中 |
| 2 . 所在地 | 東京都 |
| 3 . 資本金 | 1 5 0 ~ 2 0 0 億円 |
| 4 . 出資構成 | 東京三菱銀行 35.0%、アコム 35.0%、三菱信託銀行 17.5%、
ディーシーカード 12.5% |
| 5 . 設立時期 | 平成 1 3 年 6 月 |
| 6 . 営業開始 | 平成 1 3 年 1 2 月 |

[事業内容]

- 1 . 個人のお客様に、無担保カードローンやクレジットカードを、インタ - ネット、電話、F A X、郵便等のダイレクトチャネルで、3 6 5 日 / 2 4 時間対応で販売いたします。
なお設立当初の取扱商品は、金額上限 2 0 0 ~ 3 0 0 万円、適用金利 1 5 ~ 1 8 % のミニマムペイメント方式のカードローンとする予定です。
- 2 . 出資各社は、新会社に自社のC D ・ A T M 網を開放するとともに、その他金融機関のC D ・ A T M やコンビニ A T M との提携も視野に入れ、お客様の利便性向上を実現いたします。
- 3 . 消費者ローンとクレジットカードを融合した新しいタイプの商品や、I C カード、多機能ペイメントカード等の開発、販売も検討して参ります。

以 上